

# CUIC 8.5 : エージェントの受信不可詳細レポートにデータがない

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

Cisco Unified Intelligence Center ( CUIC この問題を解決する方法を CUIC 報告およびこの資料のデータが論議しないことを ) によって 8.5(3)、エージェント準備ができなかった Detail レポートは示します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco Unified Intelligence Center ( CUIC ) に 8.5(3) 基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 問題

Cisco Unified Intelligence Center ( CUIC ) によって 8.5(3)、エージェント準備ができなかった Detail レポートは CUIC 報告でデータがないことを示します。エージェント準備ができなかった Detail レポートは標準レポートのリアルタイム データベースにデフォルトで設定され、このレポートは履歴データに依存しています。これは HDS および AW またはリアルタイムおよび履歴データベースが同じサーバにあるシナリオでうまく働きます。しかし、それらが履歴データのリアルタイム概観がはたらかせない異なるサーバであるかもしれない大きい配備で。従ってリアルタイムデータが分かれる大きい配置 モデルを使用すれば、彼らは参照すべき HDS がない AWDB を指されます。

## 解決策

可能性のある修正に関しては、詳細については Cisco バグ ID [CSCty07532](#) ( [登録ユーザのみ](#) ) を参照して下さい。

回避策としては次の手順を実行します。

1. レポート定義をエクスポートして下さい。 **定義を > 『>』 を選択 します エクスポートを 『 Report』** を選択して下さい。
2. レポートを削除し、CUIC からの定義を報告して下さい。
3. エクスポートしたレポート定義背部を再インポートして下さい。 ChooseReport **定義 > インポート** はおよびエクスポートされた定義を選択します。 **歴史的データ ソースをインポート** の間選択して下さい。これは履歴データベースに対して株式レポートを送ることを可能にします。

## 関連情報

- [CUIC 8.5 : Excel にレポートをエクスポートできない](#)
- [CUIC はすべての Sub の表示を報告します](#)
- [CUIC 8.x は CVP コール Back レポートをインポートしません](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)